

●一般質問●

1 「女性の視点を生かした防災対策」から

- (1) 地方防災会議の女性の委員は二人で十分ですか
- (2) 地域防災計画の作成では、女性の意見をどのように反映させましたか
- (3) 防災担当部局と男女共同参画担当部局の連携はどのようにしていますか
- (4) 災害用備蓄物資に、女性や乳幼児、高齢者、障がい者等、様々なニーズが踏まえられていますか

2 少子化対策から

- (1) 不育治療の助成について
- ア 流産死産を繰り返す女性への不育症の周知について

- イ 不育症についての相談体制について
- ウ 助成制度について
- (2) 不妊治療の期限付き助成金の在り方を問う

3 教育から

- (1) 学校図書館の充実から、全校にパソコンの設置を
- (2) 特別支援教育コーディネーターの更なる養成と、校内委員会の充実を

▶女性の視点を生かした防災対策を



すぎ 杉 谷 育 生

しん わ かい
津 和 会

伊藤 康雄 小菅 雅司
杉谷 育生 大野 寛
田村 宗博

発言持ち時間：90分

問 くるりんペーパー事業には莫大な経費がかかっている。事業の検証をすべきでは

答 経費はトイレットペーパーの作製料を含め約2,400万円であるが、約108万円の焼却経費削減が見込まれる。環境意識高揚に効果のある事業と考えており、今後も推進していきたい。

問 森林の持つ役割の洪水調整、獣害対策等を復活させる為、特に間伐事業の早期促進と補助を

答 森林所有者の負担なく森林を管理できる県の森林環境創造

事業を利用し取り組みを進めたい。森林の適切な管理には補助制度の活用が不可欠であり市広報などを活用し周知に努めたい。

●議案質疑●

報告第19号及び報告第20号 専決処分の報告について

- 1 最近3年間の公用車、私用車の人身・物損別事故件数は
- 2 職員の健康管理のチェックは出来ているのか
- 3 公用車の管理体制はどのようにしているのか
- 4 職員への処分は
- 5 全職員に対する交通安全指導は

報告第22号 専決処分の報告について

- 1 道路陥没の原因と対処は
- 2 最近3年間の道路瑕疵の件数について
- 3 通報制度の機能は出来ているのか

●一般質問●

1 交通安全教育について

- (1) 学校の交通安全教育はどのようにしているのか

2 林業政策について

- (1) 6月定例会での市長の所信表明では林業政策に対する取り組みが見られないが
- (2) 間伐計画の目標は達成できているのか、年度別実績は
- (3) 獣害対策に対しても重要な政策であるが、推進は
- (4) 職員体制は充分なのか
- (5) 補助政策の市民に対する周知徹底を
- (6) 老廃している竹林の整備は
- (7) 竹の活用をリサイクルに

3 防災対策について

- (1) 木造住宅耐震補強工事対象予定件数と、耐震診断及び補強計画並びにその実施済み状況は
- (2) 木造住宅耐震補強工事補助

会派代表質問